

三重県における博物館整備にかかる経緯

(参考資料 3)

	整備にかかる経緯	その他の動き
S 28 年 6 月	三重県立博物館 開館	
S 57 年 9 月		三重県立美術館 開館
S 61 年 2 月	三重県文化審議会「三重県における博物館構想」答申	
H 1 年 10 月		斎宮歴史博物館 開館
H 3 年 3 月	県議会「県立中央博物館の早期建設について 請願採択	
H 5 年 7 月	「三重県センター博物館(仮称)基本構想」公表	
H 6 年 3 月	「三重県センター博物館(仮称)基本計画」策定	
H 7 年 4 月	「三重県公文書館(仮称)基本計画」策定	
H 6 年 10 月		県総文センター開館 (県立図書館開館)
H 7 年 3 月	「三重県センター博物館(仮称)展示基本設計」策定	
H 8 年 2 月	「三重県公文書館基本設計」策定	
H 8 年 3 月	「三重県センター博物館(仮称)建築基本設計」策定 センター博・公文書館、同一敷地内に別棟として 設計された その後、経費圧縮のため合築計画に変更	
H 10 年 3 月	センター博・公文書館計画白紙に(「ハコ物」建設抑制方針)	
H 10 年 8 月	「新しい博物館を考える懇話会」設置	
H 11 年 3 月	「新しい博物館を考える懇話会」提言(中間報告)	
H 12 年 3 月	「新しい博物館を考える懇話会」最終報告	
H 14 年 3 月	県議会「三重県における自然系博物館整備を 求める請願書」(自然史系博物館をつくる会提 出)採択	
	懇話会の最終報告以後、実現に向けた検討が重ねられたが 結論得られず。	
H 14 年 11 月	博物館整備検討プロジェクト会議を設置し、再度、当 初の基本構想をふまえ、新たな検討をすることに	
H 15 年 3 月	自民党県議団・無所属 M I E 「ミュージアム構 想に関する提言(第 1 次)」提出	
H 16 年 1 月	博物館整備検討プロジェクト会議提言 「三重県の新しい博物館のあり方について」	
H 16 年 5 月	プロジェクト会議の提言をうけて、自然資産・文化資 産調査および新博物館整備検討業務実施 12 月完成 一方、公文書館計画は、その一環として「歴史資料の 保存活用環境づくり事業」を実施(H 16 ~ 18 年度)	
H 17 年 3 月	「三重県立博物館整備にかかる当面の方針」公表 財政事情から博物館の建設は当面見送り、現博物館の 改修(暫定整備)と移動展示を先行実施することに	
H 18 年 10 月	「暫定整備基本設計・耐震補強計画」策定 精査の結果、改修に多額の費用がかかることが判明	
H 19 年 2 月	知事選挙公約に新博物館構想の検討を掲載	熊野古道センター開館